



3月3日の卒業式を待つおひな様



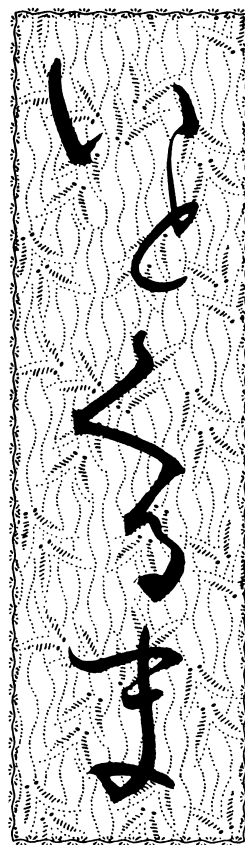
2階廊下に展示された「書」と「日本刺繍」



パソコンも導入され充実した図書室



職員室前に設置された木のベンチ



第 42 号

《発行》
函館大妻高等学校
同窓会
「いとぐるま」編集部
〒040-0002
函館市柳町14番23号
電話 (0138) 52-1890
FAX (0138) 52-1892
印刷 (有)三和印刷



同窓会会長

平田 優子

S 55年卒業(旧姓若山)

昨冬は、函館の記録を塗り替えるほどの大雪に見舞われましたが、この冬は雪も少なく各地から届く桜の便りに春の訪れを感じられる季節となりました。同窓生の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

母校の創立百周年記念事業の第二期校舎増改築工事も無事に終わり、母校を訪れその変貌を目にするたびに安堵の思いが胸に広がります。開校当時の畳敷きの教室から電子黒板等の最新設備を備えた教室へと移行行くさまは、大妻高校の歴史そのものであり、時代とともにその学び舎で学んだ諸先輩や後輩達の息吹を私達に届けてくれているような気がしてなりません。新元号に代わる節目に記念事業を成し遂げ、また新たな大妻の歴史を紡いでいく母校に、一同窓生として、また同窓会としてもできる限りの応援をしていきたいと存じます。今までも創立百周年に向けての寄付金は随時お願いして参りましたが、百周年まで五年を切った今年からは、年会費の振込用紙の中に、寄付

金一口三千円と明記したものを送付させていただきました。度重なる自然災害などで厳しい生活を余儀なくされている方やさやかな日々の生活を懸命に守っている方など、先の見えない心許ない暮らしの中で皆さまに寄付のお願いをするのは心苦しいばかりです。しかしながら、母校のまたとない御慶事を同窓生が一丸となってお祝いしてあげたいという思いを何卒ご理解いただきご協力くださいますようお願い申し上げます。

さて、昨年七月の同窓会総会に於いて、役員の改選が行なわれました。書記の堀野千帆さんが札幌に転勤になるため退任し、後任としてS六十二年卒の広沢律子さんが選出されました。このメンバーで母校創立百周年に向かおうとしていた矢先の十一月、副会長の佐藤真由美さんが突然の病で帰らぬ人となってしまいました。また五十七歳という若さでこの世を去らなければならなかった無念さを感じる。と何一つ成す術もなく、人の命の儚さ、この世の理不尽さを目の当たりにしたような気がします。この五年間、佐藤さんには福利厚生担当の副会長として、親睦会の余興の進行や大妻祭での食品販売、毎月の手づくり会のまとめ役など多岐にわたって大活躍をしていただきました。お礼のひとつもできないままにお見送りをいたしました。が、心より「ありがとう」の感謝の言葉を捧げご冥福をお祈り申し上げます。

同窓生の皆さま、どうぞくれぐれもご自愛くださいますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。



「新校舎」すべて完成しました!!

学 校 長
同窓会名誉会長 池 田 延 己

同窓生の皆さま、お久しぶりです。一年があつという間に過ぎて、ついこの間原稿を書いたばかりなのにもうその時期なの?と思つてしまします。特に最近は、時間が急加速しているように思えてなりません。単に気のせいだけでしょうか?

ところで、五月一日に「平成」の元号が終わることが報道されました。ということは、三月に「平成」最後の元号が入った卒業証書を授与し、四月、「平成」で入学した生徒は「新元号」で卒業することになるのかとか、大正、昭和、平成と幾多の荒波を乗り越えくぐり抜けてきた本校も、四年後の「百寿」は新元号で迎えることになるんだとか、函館には百年を越える私立高校が三校あるけれど、本校もいよいよ老舗の仲間に入ることなどを考え、一人で感慨にふけつてしましました。

さて、「創立百年」に向けた教育環境の整備も、平成二十五年に完成した本校舎の第一期工事に続き、東・西校舎増改築第二期工事でも平

成三十年十一月に竣工し、すべての工事が終了しましたことを、まづもつてご報告させていただきます。全天候型のテニスコート改修費やグラウンド整備費等、諸々含めて約十二億円の投資でしたが、同窓会や同窓生の他、PTAや函館市、一般財団、各企業などから補助金や寄付金をいただき、何とか最小限度の借金で済ませることができました。ありがたく、衷心より感謝申し上げます。

既にご存知のように、記念事業の第一段は耐震に問題があった本校舎の解体・新築でした。三階建ての本校舎は『木の温もりと陽光』をコンセプトに、中廊下にあるがちな暗さを解消し、更に、木をふんだんに使用することによる温もりと、打ちっ放しのコンクリートとのコントラストが生活にリズム感を持たせ、一日の大半を過ごす生徒に開放感をもたらしています。中庭に面した大きな窓からは、諸先輩が記念として植樹した木々が四季折々の彩りを添えて目に飛び込んできます。また、所々に置かれたベンチは生徒の

日々の語らいの場になっています。天窓から優しく注ぐ陽光の中に外山ハツ記念ホールがあります。本校の原点であります校訓『恥を知れ』と建学の精神『良妻賢母』、大妻女子大学から函館大妻高校への教育の流れなどを最も身近に感じる場所です。「歴史の伝承者たれ」と、在校生一人ひとりに求めた外山ハツ初代校長の思いが、間違ひなくそこに凝縮されていると思っています。また、ホールのベンチは、来校する同窓生の振り返りの場にもなっており、傍らに立つ同窓会寄贈による外山ハツ校長先生の胸像が、慈しみのまなざしを注いでくれています。

第二段は、平成三十年四月に着手して十一月に完成した東・西校舎の増改築工事です。昭和五十二年建てで築四十年を経過した西側校舎は、耐震診断における構造上の問題は無いのですが、数年前から施設・設備・備品の老朽化が指摘されていたことや、時代の変遷に併せて電子黒板やプレゼンテーション用のプロジェクターの設置など、視覚教材や電子機器を活用できる教室の新設も求められておりました。特に近年は、朝読書の影響や図書係の先生・生徒の活動で、読書に対する気運が高まっており、図書室の充実が指摘されて

いました。開放感に溢れ、パソコンを導入して調べ学習や自学習ができる図書室をコンセプトに設計されました。蔦屋書店さんと提携して、蔵書数の増加とデータベス化を図り、ディスプレイにも協力してもらいました。

いよいよ残るは百周年記念誌の編纂と祝賀会ということになります。記念誌編纂には時間がかかります。四月に委員会を設置して本格的に動き出すことにしております。祝賀会は二〇二三年十月五日に実施します。場所は未定ですが、記念講演をお願いするのも一つの方法かも知れませんが、『百寿』を皆さんと一緒に祝いすることをメインに据えたいと考えています。また、百年を越えて新たな一歩を踏み出すのに際して、制服のモデルチェンジ等も含めて熟慮を重ねています。

地域の大地に伝統という根をしっかりと張り巡らせ、枝葉を天空に広げて社会の変化を見逃さず、チャレンジ精神を持って「常に一歩前」を見据え、百五十年、二百年に向けて進化していきたいと思っております。これからも地域の方々から愛される高校を目指して、確かな歩みを刻んでいく所存ですので、皆さまの変わらぬご支援、ご鞭撻をよろしく願います。

平成30年度 同窓会総会・親睦会

平成30年 7月7日(土) 於 花びしホテル



皆さま、お元気ですか？私達、元気です！



「カンパニー!!」旧交を温めています



できていますよ！



新採用の先生



久保先生
結びのごあいさつ



各支部長さん達



「笑顔・笑顔」



艶やかに



準備は
いいですか？



次は、何でしょう



どうやるの？



「取ってよー」「OK」



「こら、待てー」



「ゲットです」



「ナイス・キャッチ!!」



来年もぜったい来て下さいね!!



「おお、それも、これもいいな」



「最初はグー」

役員の改選期にあたり、同窓会総会で承認されました。皆さまどうぞよろしくお願いいたします。

新任された役員

書記 広 沢 律 子



S 62年卒業
この度同窓会のお手伝いをさせて頂く事になりました。

た。微力ながら、私なりに楽しく頑張りたいと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

退任された役員

書記 堀 野 千 帆



S 62年卒業
私はほんの少しの間でしたが、優れた先輩と頼もしい同期の皆さま、先生方と共に大妻祭のお手伝いができた事が嬉しかったです！またいつかお手伝いできる日が来るまで皆さんのことを忘れずに頑張ります！ありがとうございます。

りがとうございました。

日高支部交流会のご案内



日高支部長

岡田 代志子

S 48年卒業(旧姓中井)

寒い日が続いておりますが、同窓生の皆様にはお変わりなくお過ごしのことと心よりお喜び申し上げます。

昨年の日高支部交流会の前日におきました胆振東部地震の影響を受け、国道は通行止め、JRの運休、そして全道がブラックアウトになる大変な事態となりました。やむなく交流会は中止とさせていただきますが、とても残念なことでした。参加予定の方々にも中止のご連絡をしなければならず、その節には、池田校長先生、平田会長、岩崎支部長に大変お世話になり、ありがとうございます。この場をお借りしてお礼申し上げます。

さて昨年中止になりました日高支部交流会を七月に開催する運びとなりましたので案内申し上げます。牧場で遊ぶ子馬や、海岸線に干された昆布などを見に、夏の日高路へぜひいらして下さい。役員一同準備を進めておりますので、お一人でも多くの方のご参加をお待ち致しております。母校の益々のご発展と同窓会の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

東京支部会

平成三十年六月二日、東京支部会が開催されました。お天気にも恵まれ、都内はもとより近郊各所から集まった同窓生の笑顔の花が咲きました。カラオケや盆踊りなどで大いに盛り上がり、あっという間にお開きの時間が来てしまいました。「また来年」を合言葉に、手を振りながら家路につきました。



第33回 函館大妻高等学校同窓会東京支部総会
平成30年6月2日 於 京王プラザホテル

支部総会のご案内

●札幌支部

日時 平成31年 5月18日(土)午前11時～
場所 札幌サンプラザホテル
会費5,000円
連絡先 吉田 富子(S23年卒業)
TEL 0133-73-3208

●東京支部

日時 平成31年 6月8日(土)正午12時～
場所 京王プラザホテル
会費8,500円
連絡先 杉本 幸子(S33年卒業)
TEL 03-3875-0902

●日高支部

日時 平成31年 7月27日(土)午後6時～
場所 うらかわ優駿ビレッジ「アエル」
会費8,000円(写真代含む)
連絡先 岡田代志子(S48年卒業)
TEL 0146-28-1837

同窓会本部掲示板

平成31年度バザーのお知らせ

- ・手づくり品販売…平成31年 7月6日(土)
同窓会総会当日：花びしホテルにて
- ・食 品 販 売…平成31年 7月14日(日)
大妻祭当日：大妻高校にて

手づくり会のお知らせ

同窓会では、母校創立100周年に向けて、手づくりの小物等を作り、同窓会総会当日に販売しています。1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。手づくり作品の送付も受付けております。

期 間：2月～11月までの毎月第3土曜日
場 所：母校・大妻会館
時 間：午前10時～午後3時
連絡先：大田(090-6991-9431)

会報「いとぐるま」の郵送には、皆様からの年会費が必要です

これまで同窓生の皆様には、多大なご協力をいただいてまいりましたが、平成23年7月の同窓会総会にて決議された通り、26年度より、以下の方のみに「いとぐるま」を郵送しております。

- ・年会費、寄付金を送金くださった方
- ・総会・親睦会に出席くださった方
- ・同窓会にご協力くださった方
- ・新入会員で母校卒業後10年以内の方
(在校中に維持費7,200円をいただいているため)

「函館大妻高等学校」のホームページの一番下の「いとぐるま」(バナー)をクリックすると本年度だけではなく、歴代のいとぐるまも閲覧できますので、是非ご覧ください。

母校創立百周年にむけて、今後ともご支援ご協力くださいますようよろしくお願い申し上げます。

<http://www.hakodate-otsuma.ed.jp>

札幌支部会

札幌支部長
岩崎典子

S 34年卒業(旧姓金山)

寒さもひとしお身にしてみる今日この頃、皆さまにはお健やかにお過ごしのこととお喜び申し上げます

第47回 函館大妻高等学校同窓会札幌支部総会
平成30年5月19日 於 札幌サンプラザ



す。

一昨年、先輩でられますS十六年卒の田中 花さんとお話をする機会がございました。九十四歳の現在もお元気で、日記に手紙、そして毎日必ず「どうきん」を縫い上げているそうです。花さん曰く、「手、指先を使わないとね、どうきんには色々という意味が有り感

感謝の一日を明るく生きる

札幌支部

田中 花

S 16年卒業(旧姓成田)



古い学校でした。いまだに頭に残っておりますのは、一日の中で教室が何度も変わり、その都度、裁縫道具とカバンを両手に持って階段を上り降りしたことです。お裁縫の時間は厳しく、毎日ありましたが私は縫物が好きでしたので、一生懸命に学んだことを覚えております。

思い起こしますと、去る昭和十六年三月の卒業と思います。当時の校長先生は外山ハツ先生で、副校長先生は神田先生でございました。確か、函館市の高砂町にある

謝して楽しんで縫っております。」とのこと。

私ども後輩にとりましてはすべてがお手本であり、お話を伺い大変感動をいたしましたのでぜひご紹介させていただきたいと思ひます。田中 花さん、いつまでもお元気で過ごしてください。

卒業後は大野の千代田小学校に勤め、秋から冬にかけては、地域の女子青年の方々にお裁縫を教えながら一緒に学びました。大変に仲良くして頂き、退職後も交際は続いて、食糧難の時代にはお米をもつて来て下さり助けて頂きました。お陰さまで、その時の和

裁が結婚後も大変役に立ち、主人にも協力できて、とても喜ばれたことや、当時の話題の中に「嫁を貰うなら、大妻出身者を」というものがあつたことなどが思い起こされます。

和裁が身に付き、九十四歳になりました今でも縫物が大好きで、毎日、タオルでどうきんを縫ってお友達に使って頂いています。始めは、どうきん縫いが恥ずかしいとの思いも持ちましたが、ふと目にしたテレビの中に、どうきんは世界中で使っているとありました。あらーと驚き、小さなことでも人様のお役に立って良かったと、今では喜んで楽しみながら縫っております。

改めて、私は大妻女学校で学ばせて頂いて本当に良かったと思ひます。当時の先生方を思い出すたびに感謝の気持ちが湧き上がってくるのです。今日一日、親の恩、師の恩を忘れずに感謝の心で過ごしたいと願い、朝の目覚めの時、そして、夜休む前に、「今日一日を無事に過ごさせていたいただき有難うございます」と、ご先祖様に手合わせで心静かに暮らしています。また、古い友達も折々に訪れてくださいますことが有難く、深く感謝して過ごしております。

バスケットボール部

創部五十周年記念祝賀会



本村 利香
S 63年卒業(旧姓白井)

この度、バスケット部は創部五十周年を迎え、十月二十日記念祝賀会を開催する事ができました。創部以来、平成三十年現在でバスケット卒業生は二八四名です。今回お忙しい中、出席して頂いたのは五四名でした。遠路はるばる、神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県、札幌、シアトルより足を運んで頂きました。都合が合わず出席できない先輩後輩からは温かいメッセージが届きました。前回の祝賀会から十五年が経ち久しぶりに会う先輩後輩。何年経っても何歳になっても顔を合わせると同時に逆戻り、その年代で色々な思い出話を花を咲かせ、とても楽しく賑やかな祝賀となりました。



函館大妻高校バスケットボール部創部50周年記念祝賀会
大妻クラブ創部30周年

2018.10.20

傘寿記念同期会



同期会事務局 山内 セイ子
S 32年卒業(旧姓笠島)

傘寿を祝う最後の同期会を、昨年七月同窓会総会に合わせて開催しました。フィナーレにふさわしく年齢や時間を忘れて終始楽しく語りあい和やかな会となりました。これからも健康に留意し互いに声をかけあい残りの人生を有意義に過ごしましょう。そして平成三十五年十月に予定されている母校創立百周年記念行事に学校で再会することを誓いあい別れを惜しみつつ散会となりました。幹事の皆様長い間ご協力ありがとうございました。

訃報

佐藤 真由美さん
S 55年卒業(旧姓蛭子)



同窓会の副会長として、持てる力を最大限に発揮し、様々な場面で大活躍をしてくれました。役員の中でも一番の元気印で、親睦会や大妻祭を大いに盛り上げた各支部会にも気軽に足を運び人気者だった佐藤さん。いつも明るい笑顔で気持ちよく色々な仕事を引き受けてくれました。姉御肌で困っている人を放っておけない佐藤さんはボランティア活動にも熱心に取組んでいましたね。影日向無く誰かのために尽くす「ひまわり」のような佐藤さんを失ったことは何ものにも代えがたい痛手となりましたが、佐藤さんの志や思い出はいつまでも私達の心の中に生きています。遠い空から母校のこと同窓会のことを応援してくださいね。佐藤さん、どうぞ安らかに眠りください。



合掌



傘寿記念同期会
平成30年7月8日 於 はこだて亭

トピックス

福祉科

平成三十年十一月九日(金)、福祉科全学年を対象として「介護の日」記念フォーラムが行われ、今年、福祉科一期生でもあり、函館はくあい園で介護支援専門員をされている川口直美様に、過去の経験に基づいた仕事に対する心構えについて講演いただきました。その後、函館レクリエーション協会様から、初心者でも取り組みやすい三つのレクリエーションを教えていただき、生徒たちはグループに分かれ、早速実演をしていました。

福祉の道を志す生徒たちにとって、気持ちも新たなものとなる一日となったのではないのでしょうか。



真剣な面持ちで聞いている生徒たち

家政科

平成三十一年二月二十三日(土)、シエスタハコダテ四階Gスクエアにおいて、「家政科卒業作品展」が開催されました。この催しは、日頃取り組んでいる授業の一端を「生徒自らが創意工夫をして形にしていく」ことを目的として行われたものです。当日は、生徒が作った布絵本が展示され、その他、来場された方にも楽しんでいただけるようにと、折り紙体験コーナーや紙芝居実演コーナーが設置されるなど、大人から子どもまで多くの人たちが会場に足を運び、興味深げに作品を手にとっていました。



遊び場では子どもたちと生徒との交流も！

普通科

平成三十年十二月七日(金)と十四日(金)の二日間に渡って、大原簿記公務員情報医療専門学校函館校から小棚木譲先生を講師としてお招きし、ビジネスマナー講座が行われました。

この講座は普通科三年生の総合的な学習の時間を用いて、将来、社会に出る際に必要となるマナーを身につけるため開催されたものです。十四日に行われた授業では、使い慣れない敬語に悪戦苦闘しながらも、社会人として適切な電話応対の仕方を学び、その後は、生徒同士で互いに実践をしてみるなど、楽しみながらも、緊張感のある有意義な時間を過ごしていました。



電話の受け答えて難しい！

食物健康科

平成三十一年二月二日(土)、食物健康科三年生が保護者へ三年間の感謝の気持ちを込めて、コース料理を振る舞いました。この授業は、学科開設以来の伝統行事であり、今春卒業の九期生から日本料理に限定し、試作を重ねてきました。試作段階では何度も失敗し、調理技術の未熟さに気付き悔しい思いをしました。よりよいものを仲間と作り上げるため、壁にぶつかり悩みましたが、本番では三年間共に学んだ絆を見事に発揮しました。

それぞれが責任を持ち、仕事をやり遂げて得た達成感は、これからの人生における自信へと繋がったようです。



一品一品心を込めて作りました



碗物

ご 案 内

平成31年度 同窓会総会・親睦会のご案内

日 時 平成31年 7月 6日 (第1土曜日)
 総 会 PM 5:00 親睦会 PM 6:00
 会 場 花びしホテル ☎0138-57-0131 (函館市湯川町1-16-18)
 会 費 6,000円 但し、新入会員は3,000円
 (温泉にご入浴もできます)
 申 込 平成31年 6月21日までに同封の振込用紙でお申込みくだ
 さい。宿泊申し込みは、
 同窓会会計 三井 (090-7051-3677) まで
 ※カメラ等は、各自でご用意下さい。
 ※6月29日以降の取消は会費をお返しできませんのでご了承下さい。

申し込み連絡先

◎同窓会事務局
 工藤真知子(教諭)
 〒040-0002
 函館市柳町14番23号
 電 話 (0138) 52-1890
 FAX (0138) 52-1892
 大妻高校内
 当番幹事 同窓会役員

「年会費」のお願い

年会費は「いとぐるま」の郵送
 や各支部助成金等に充てられ
 ます。本年度も多くの方々
 のご協力・ご送金をよろしくお
 願いいたします。

※年会費集計状況※
 皆様のご協力ありがとうございます

平成30年度
191,000円
 (平成30年12月31日現在)

●編集委員

大田 幸美
 平田 優子
 川原 ヒサ
 森 雪恵

普通科
 食物健康科
 大西 明日香
 対馬 知伽

幹 常任幹事
 事 家政科
 福祉科
 八戸 彩芽
 住吉 彩芽

☆平成三十年度卒業 同窓会幹事☆

●編集後記

ブラックアウトを伴う震災に続き、
 大切な仲間が旅立ってしまった。
 心にボツカリ穴が空いたまま、いと
 ぐるま発刊の季節を迎えてしまいま
 した。
 どんな事が起ころうとも時間は過
 ぎ、ゆつくりであろうとも復興が進
 んでいきます。ただ、今はまだ乗り
 越えるというのではなく、流れに身
 をまかせ、前を向いていこうと自分
 に言いかけられています。(大田 記)

平成29年度 函館大妻高等学校同窓会収支決算書

【収入の部】 (平成29年4月～平成30年3月)

項 目	予 算 額	決 算 額	増 △ 減
1 維持費	955,200	935,800	△ 19,400
2 入会金	135,000	133,000	△ 2,000
3 年会費	300,000	210,000	△ 90,000
4 福利厚生事業収益金	100,000	153,343	53,343
5 預金利息	5	3	△ 2
6 雑収入	0	8,500	8,500
7 前年度繰越金	399,272	399,272	0
合 計	1,889,477	1,839,918	△ 49,559

【支出の部】

項 目	予 算 額	決 算 額	増 △ 減
1 総会費	50,000	50,000	0
2 会議費	10,000	3,564	△ 6,436
3 事務費	25,000	26,193	1,193
4 会報発刊	260,000	227,231	△ 32,769
5 活動費	50,000	44,981	△ 5,019
6 慶弔費	130,000	63,980	△ 66,020
7 出張費	120,000	107,600	△ 12,400
8 支部助成金	240,000	235,580	△ 4,420
9 記念品	150,000	138,400	△ 11,600
10 積立金	500,000	500,000	0
11 予備費	354,477	32,944	△ 321,533
12 次年度繰越金	0	409,445	409,445
合 計	1,889,477	1,839,918	△ 49,559

※会計監査実施の日程上、前年度の収支決算書を掲載

平成30年度バザー売上金

手づくり品販売収益金(同窓会総会にて) **63,958円**
 食品販売収益金(大妻祭にて) **110,368円**
 物品販売収益金(大妻祭にて) **13,500円**
 。ご協力ありがとうございました。 合計 **187,826円** 。

感謝をこめて



本年度、年会費や寄付金を送金
 してくださった同窓生の皆様には
 「ミニ筆入れ」を同封させていた
 だきました。
 役員一同、心を込めて手作りし
 たものですので、どうぞお受け取
 りください。